

令和2年4月10日

石川県土木部道路建設課
担当 村田（内線 5041）
村本（内線 5047）
TEL 076-225-1721

羽咋トンネル（一般国道415号）の起工式について

一般国道415号は、羽咋市と富山県氷見市を結ぶとともに、のと里山海道と能越自動車道を相互に連絡し、「ダブルラダー輝きの美知（みち）」に位置付けられた重要な路線である。

しかしながら、羽咋市の中心部を通過し、朝夕の通勤・通学時や観光シーズンには慢性的な交通渋滞が発生し、円滑な交通に支障をきたしていたことから、交通混雑の緩和や、石川・富山両県の広域交流の拡大のため、これまでもバイパス整備を順次進めており、平成21年度には、Ⅰ期区間として羽咋市兵庫町から宝達志水町杉野屋間の3.7kmを完成供用している。

引き続き、Ⅱ期区間として、宝達志水町杉野屋から羽咋市神子原町間の3.7kmについて、平成22年度より事業着手しており、このうち、延長661mのトンネルを含む区間については、現道が国道159号飯山交差点を經由し、大きく迂回していることから、宝達志水町杉野屋と羽咋市福水町を直接結び、羽咋バイパスの効果を最大限に発揮できるものであり、一日も早い整備が望まれていた。

これまでに施工に必要な進入路整備など準備が整ったことから、起工式を開催し、トンネル工事に着手するものである。

今回の整備により、中能登地域の安全で円滑な交通が確保されることはもとより、石川・富山両県のアクセス向上による交流人口の拡大や、沿線企業の物流の効率化につながるものと期待している。

【事業概要】

路線名：羽咋バイパス（一般国道415号）Ⅱ期区間

区間：宝達志水町杉野屋～羽咋市神子原町 地内

事業内容：延長 L=3.7km 幅員 W=6.0m（トンネル部 8.5, 一般部 11.0）m

【起工式】

日時：令和2年4月12日（日） 午後1時30分～

場所：羽咋市宇土野町 地内

主催：石川県

一般国道415号（仮称）羽咋トンネル 起工式

日 時：令和2年4月12日（日）13:30～

場 所：羽咋市宇土野町地内

主 催：石川県

司会者：平見 夕紀

1. 開 式

2. 式 辞 石川県知事 谷本 正憲

3. 来賓祝辞 国土交通省金沢河川国道事務所長 山田 哲也（局長代理）
石川県議会議長 稲村 建男

4. 来賓紹介

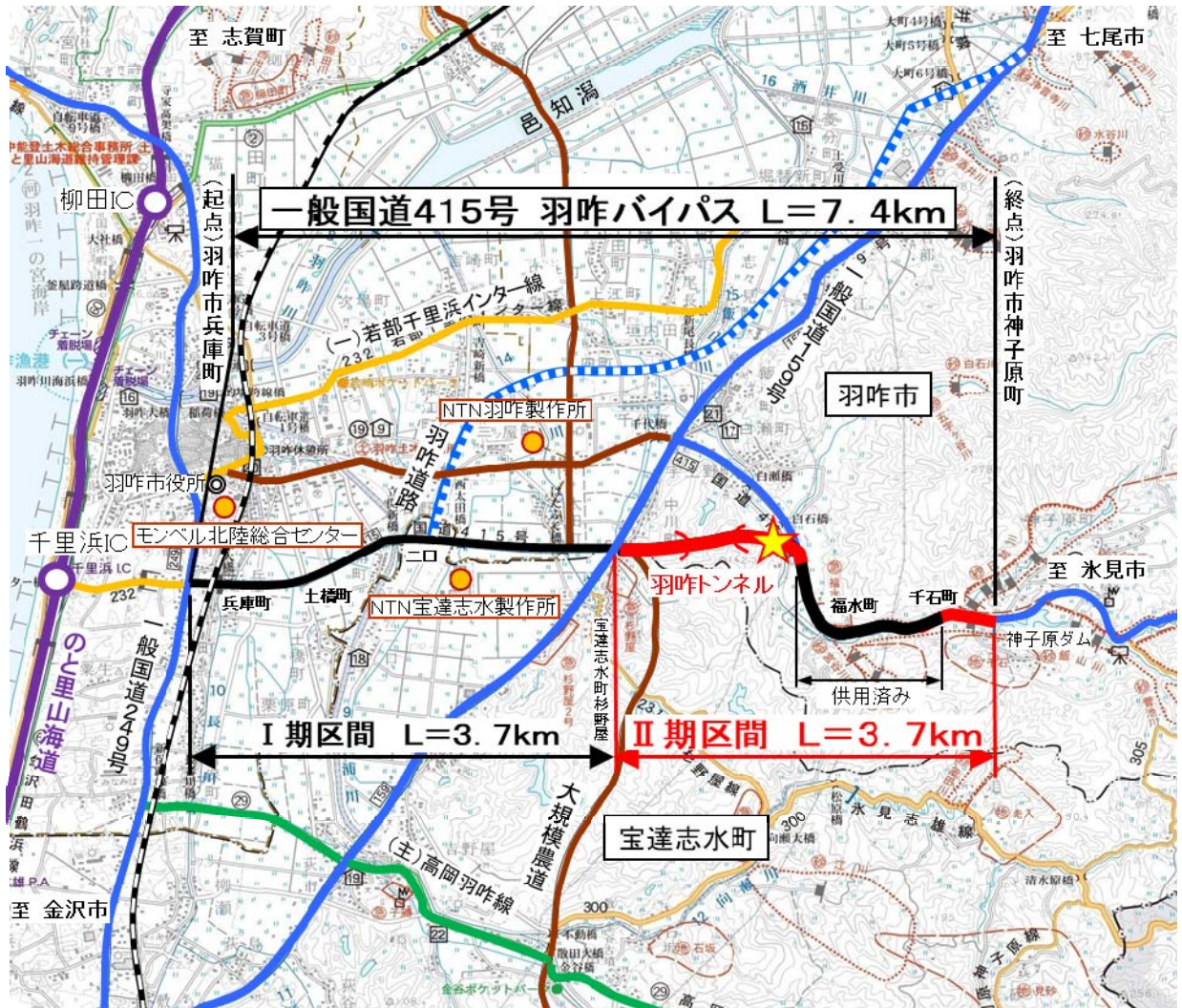
5. 祝電披露

6. 謝 辞 羽咋市長 山辺 芳宣

7. 鍬入れ 石川県知事 谷本 正憲
国土交通省金沢河川国道事務所長 山田 哲也（局長代理）
石川県議会議長 稲村 建男
羽咋市長 山辺 芳宣
石川県議会環境農林建設委員長 室谷 弘幸

8. 閉 式

【位置図】



- : 起工式会場
- : 羽咋バイパスII期区間

